

集で和訳を与えず、辞書で意味を調べぬように指示を与えているが、それらを使えば当然のことながら、成功率は高い。時間に余裕があれば、教科書の旧バージョン(語彙の難易度がやや高い場合が多い)の同じ題材を扱った教材を使用して、練習させるとよい。方略練習に加えて、既習語彙の recycle にもなり、一石二鳥である。

6. 多読の導入

多読の役割は、語彙を増やすよりも、むしろ質的側面(図1の③、④、⑤)の習得にある。

多読を導入するためには、readability が適切で、興味のある内容ならば、辞書に頼らなくても理解でき、楽しく読めることを生徒に気づかせる必要がある。そのためには、読みやすい教材を使用して、読みのスキルを習得させることが肝要である。

単語集を使った課題で未知語の数を減らしておけば、教科書の教材で必要なスキルを練習させることができる。また、市販の平易な教材を使用すれば、7〜8分程度で速読練習が実施でき、生徒を「暗号解読作業」から解放するのに役立つ。生徒が気軽に多読を始められるように、'classroom library'の設置も欠かせない。昨年から、教室に200冊程度の文庫を設置しているが、この程度の規模のものならば、見本用の教材で十分に間に合う。

7. 授業・テストによるリサイクル

教科書の新出語彙は、その後の課で復

習できるものは希である。そのため、定着させるには、家庭学習である程度覚えた直後に授業で取り扱い、さらに1〜2週間後の小テスト、1ヶ月後の定期テストという具合にリサイクルして、忘却を効果的に防ぐ必要がある。

本校では、小テスト(教科書の語彙主体のもの、市販の単語集によるもの)2種類を実施)を評価に入れ、不合格者には再テストを義務づけて、動機付けとリサイクルを図っている。

8. 自立した学習者の育成

語彙学習は、自分の学習経過をモニターしやすい領域である。それ故に、早期の方略指導や、「自立した学習者」としての自覚を促す活動(アンケート・意見交換)に、新学期の貴重な時間を投資する価値はあると思う。

教科書の進度は多少遅れても、将来、大きな成果が期待できるはずだ。

(はやし・ひとし)

参考文献

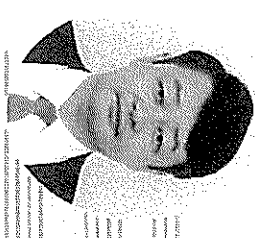
Hayashi, H (1998). *A Systematic Framework for Vocabulary Development in Senior High Schools: Theory & Practice*. 「英語部会誌第43号」 pp.103-120 新潟県高等学校教育研究会英語部会
Nation, I. S. P. (1990). *Learning and teaching vocabulary*. New York: Newbury House.

新潟三条高等学校

〒955-0852 三条市南四日市町1-1-10
TEL 0256-32-3928 FAX 0256-33-6373

研究 語法ノートから

島根県立大田高等学校 八幡成人



0. はじめに

教員になりたての頃、ティームテイーチングで、“So much for today’s lesson.”

と言って授業を終えたところ、ALTから「その表現を使うと、先生は授業がいやでようやく終わってやれやれた、という否定的なニュアンスを伴うので、

That’s all for today. と言うように」と注意を受けた。当時の辞書にはそのような情報は全く載っていなかったため、

ずいぶんとまどった記憶がある。調査の結果、確かに So much for that subject.

と云えば、「その件についてはもう全部話したからもうこれ以上何も言うことはない」という否定的なニュアンスを伴うことが判明した。最近の英和辞典にある

So much for today! (もううんざりなので [止むを得ない事情で]) 今日はいままで、といった用例があると有り難かったらう。

このような辞書には載っていない用法や語法の細部に興味を持ち、いろいろと調査研究をしてきた⁴⁾。最近気になったものをいくつか紹介したい。

1. training pants

日本で発行されている英字新聞に training pants が「トレーニング」の意味

で使われており、編集部に問い合わせると「training pants には「幼児用パンツ」という意味もありますが、一般的に口語ではいわゆる「トレーニング」の意味に使われることもあり、特に英国では、

“sweat pants”より“training pants”の方を多用するようです。」(下線筆者)との回答を得た、という趣旨の投稿が英語雑誌に掲載された。筆者の関係する

『ライオンハウス英和辞典』には「用便しつけ用パンツ(おしめが取れたばかりの幼児にはかせる厚手のあてのついたパンツ)」と記述している。

先の「一般的に口語では「トレーニング」の意味に使う」という部分は検証してみる必要がある。

《ロバート・イリソフ》

(英国語法文法学者)
3人のインソフナーソフのうち2人はこの語が分からなかった。もう1人は幼

児の母親でありすぐこの語が分かった。
幼児用パンツの意味であった。

《マイケル・スワン》

(英国語法文法学者)

尋ねたインフォーマントは全員「用便
しつけ用パンツ」の意味だとして、他の
意味で使うことはないと言った。

《クリストファー・スチュアート》

(オックスフォード編集者)

この語は使われていない。「用便しつ
け用パンツ」の意味では trainer pants
と言う。

《ジョージ・デビットソン》

(チェンバース編集者)

training pants という語はイギリス
英語では使われていない。幼児衣料品店
に行っ確認をとったところ、 trainer
pants ということが判明した。

《M.ジェーンズ》 (ハラツブ編集者)

「用便しつけ用パンツ」の意味で使う
だけ、「トレバンス」の意味は英米共にない。

《ジョン・アルジオ》

(米国語法文法学者)

アメリカでは「用便しつけ用パンツ」
の意味が使われる。「トレバンス」の意
味では使われない、和製英語であるう。

《ロバート・コーブランド》

(アメリカム・ウエブスター編集者)

「用便しつけ用パンツ」の意味の用例
しか当社にはない。

英米の辞書の記述を見ても、このよう
な識者の反応からも、ライトハウスの記
述通りとしてよいと思われる。

2. Ten Codes

学生時代に Ed McBain の推理小説を

読んでいて、分からないことが山ほどあ
った。“Miranda-Escobedo”という表現が
頻繁に出てくるのだが、これが辞書にも
収録されていなかった⁹⁾。“like sevens
coming out”という表現もチンプンカ
ンプン¹⁰⁾。ここに紹介する警察用語である
Ten Codes (ten-four はその代表例) も
その一つであった。分からないままカー
ドに記録だけしておいたのだが、近年パ
トリシア・コーンウェルの小説の翻訳を
読んでいてこの種のコード理解が十分で
ないことに気づいた。現在ではインタ
ネットでこの警察コードに関するいろ
ろな情報を調べることができる。ところ
が、様々なサイトで調べたコードや、米
国の知人に調べてもらったコードが、
Ed McBain が作品中で使っているもの
と一致しないのである。

(1) A burglary past, couple of blocks
down and to the south. No need for
a detective on the scene. If it had
been a 10-30, an armed robbery in
progress, or even a 10-34, an assault
in progress, he'd have responded along
with the blues. He guessed. Sometimes
it was better not to stick your nose
into too many things. A 10-13--an
assist officer--sure. Man called in
for help, you got to the scene fast,
wherever you were.---Ed McBain,
Tricks.

(2) “Genro,” he said. “10-51, four
in number, at twelve-seventeen North
Eleventh.”

“Stay in touch, Genro.”---*Ibid.*

(3) “10-21 at one-one-four-one Oliver,
near Sixth. Apartment four-two. 10-
21 at one-one-four-one Oliver, near
Sixth. See the lady.”---*Ibid.*

Vespers には “a Crime In Progress”
の意味だとして 10-39 が出てくる。また
Eight Black Horses には “ASSIST
POLICE OFFICER” の意味だとして 10-
13 が出てくる。そこでマクベイン自身よ
り彼の作品のことに詳しい直井明氏にお
願いして、マクベイン本人に確認をとっ
てもらった。するとまもなく彼が作品中
で使っているコードはニューヨーク警察
のもので、一般的なものを除いては全米
バラバラであることが判明した (1998年
5月7日付私信)。ご厚意で同警察のコー
ド表もお送りいただいて、長年のモヤモ
ヤが解消した。同氏に厚く感謝したい。

N.Y.C. POLICE DEPARTMENT
RADIO AND INCIDENT CODE SIGNALS

- 10-01 Call your command
- 10-02 Report to your command
- 10-03 Call Dispatcher by telephone
- 10-04 Acknowledgment
- 10-05 Repeat message
- 10-06 Stand by
- 10-07 Verify address
- 10-11 Bank or hold up alarm (specify)
- 10-12 Pickup case (location, nature of incident)
- 10-13 ASSIST POLICE OFFICER
- 10-20 Robbery (past)

- 10-21 Burglary (past)
- 10-30 Robbery in Progress
- 10-31 Burglary in Progress
- 10-34 Assault in Progress
- 10-39 Other crime in progress (specify)
- 10-51 Rowing Band (Specify direction of travel & number in group)

3. very delighted

He was *very delighted* with my gift.
といった用例に対して、Heaton & Turton
(1987) の× When they knew that they
had won, they were *very delighted*.
という記述をよりどころに誤りと決めつ
けるのはいただけない。いくつかの単語
における修飾語の実態をイェルソン博士で
確認したのが次の表である。ここら辺の
情報は辞書では知ることが難しい。

	crowded	delighted	surprised	amazed	appalled
very	○	○	○	?	?
very much	×	formal	○	formal	○
much	×	×	×	formal	?
extremely	○	?	○	?	○
absolutely	×	○	?	○	○

アメリカ人、イギリス人教人に聞いて
みたが、very delighted という結びつき
に全く問題はないとのことであった。
BNCの簡易検索で7例だけしかあがっ
てこないのは、口語的な表現であること
が関係しているかもしれない。

4. weekend

weekend という言葉を知り、ネイテ
ィブ・スピーカーはいったい何曜日を思い

浮かべるのであろうか。「通例土・日を指すが、金曜の夜を含むこともある」
「通例土曜日と日曜日、ときには金曜日の夜から日曜日の夜まで」「通例土曜日と日曜日、ときには金曜日の夜から月曜日の朝までをいう」「土曜日と日曜日、金曜日の仕事が終わった夜から月曜日の仕事を始めるまでをさすこともある」
「通例、金曜日の夜または土曜日から月曜日の朝まで」と、英和辞典も若干の食い違いを見せる。果たして月曜日は含まれるのか？そこでアルジオ博士にお願いしてインタビューをしてみた。

「アトラソクに “the whole weekend” いた。」と言った時にアトラソクにいた日を○で囲め、という調査であった。

Friday evening Saturday Sunday Monday morning

その結果次のような興味深い数字が得られた。

- ◎金曜日⇨土曜日⇨日曜日 40人
- ◎土曜日⇨日曜日 8人
- ◎金曜日⇨土曜日⇨日曜日⇨月曜日 1人
- ◎金曜日⇨土曜日 1人
- ◎金曜日 1人

この調査に見るように、月曜日の可能性もないわけではないが、実際には非常に低いのではないかと推察される。このような調査を踏まえ『ライトハウス英和辞典』では「土曜日（または金曜日の夜）から日曜日の夜まで」としたわけである。このような材料は日頃の教材の中にもごろごろところがある。in fact を

「実は」after all を「結局」be willing to... を「喜んで～する」、be familiar with... を「～をよく知っている」Woman as she is を「彼女は女だけれども」などと安易に片づけるわけにはいかないものである。（やわた・しげと）

(注)

- (1) 拙論「LATELY と RECENTLY は同義か」『英語教育』2 (1980), 「Forget + V-ing の語法とその問題点」『英語教育』10 (1980), 「再び Forget V-ing の語法とその問題点」『英語教育』3 (1982), 「Considerably の語法」*Lexicon*, No.11 (1982), 「英語研究法」『現代英語教育』3 月臨時増刊 (1984), 「食い違う辞書の記述 2 題」『高校通信 東書英語』No.176 (1988), 「語法ノート April Fool's Day」*Lexicon*, No.17 (1988), 「語法ノート cheap price は誤りか？」*Lexicon*, No.18 (1988), 「ボリンジャー博士の語法診断 (1) ～ (12)」『現代英語教育』4-3 (1990-1991), 「受験英語 3 題」『高英研』No.31 (1992) などを参照されたい。
- (2) 拙論「現代英語の語法観察 (2)」島根県立松江南高等学校『研究紀要』第22号 (1996) を参照。
- (3) 拙論「現代英語の語法観察」島根県立松江南高等学校『研究紀要』第21号 (1996) を参照。

島根県立大田高等学校
〒694-0064
島根県大田市大田町大田 4 568
TEL 08548-2-0750
FAX 08548-2-1333

TOPICS IN THE NEWS

男女の識別について

北星学園大学教授

吉田一彦

男女いずれの発言であるのかは、大抵の場合、声を聞けば判別可能である。声色を真似るなどということもあるが、これは特殊な行動であるから例外ということになる。しかし日本語では男女の用語並びに言い回しにはっきりとした区別があるから、文字で綴った声の伴わない文章だけでも男女の識別は可能である。

「俺はそんなことを言った覚えはない」といった文章を見れば、男性の発した言葉であることは一目瞭然である。声は必ずしも必要とされないのである。同様に「私はそんなこと言わなかったわよ」は女性の発言である。しかし英語においては事はそれほど簡単ではない。それというのも英語の場合、文字で表現した文章だけでは男女いずれの発言か定かでない場合が多いからである。

日本語では男女間の区別が一つの言語的特質として機能しているのであるが、一方英語では、こと性別に関しては何標準化が進んでいるということになる。したがって、英語の小説では会話の部分に

he said とか she said といった伝達節 (reporting clause) が適宜登場する。男女の会話においては、どちらか話者となっているかを確認しておく必要が生じるからである。

この点を確実にしておかないと、長い会話文などでは取り違えなどが発生して混乱する場合も考えられる。読者にしても先行の部分に立ち返って確認するのは面倒である。しかしこの伝達節の趣旨は単なる確認であるから、文頭などの目立つ位置に置く必要はなく、文中か文尾が適当ということになる。

問題はこのような会話文を日本語に翻訳した場合である。つまり日本語では文章自体の表現様式によって男女の識別が可能であるから、わざわざ「彼 [彼女] は言った」などの識別マークを付け加える必要はない。「俺はそんな奴に頭を下げたくな いぜ」とあれば、「彼が言った」に相違ないのである。

一方英文の場合にも、被伝達文である会話の部分に呼びかけ語を加えるなどの工夫をすれば、話者の識別は容易であるから、ことさらに he [she] said などに加えることはない。またそのような伝達節が頻発するのは煩わしくて読みづらいと感じる読者もいるだろう。要はパラスであるが、これがしつかりしていれば、読んでいて大変滑らかで、自然に実際の会話の状況が脳裏に現出することになる。

(よしだ・かずひこ)